

第 6 回 赤 浜 地 域 復 興 ま ち づ く り 懇 談 会

議 事 次 第

－復興への将来像の実現に向けて－

日 程：平成 25 年 2 月 24 日（日）
時 間：午後 1 時～午後 3 時
会 場：赤 浜 小 学 校 体 育 館

【議 事】

1. 開会
2. 防災集団移転促進事業に伴う画地確定方法等について
(午後 1 時から午後 2 時)
3. 震災復興土地区画整理事業に伴う進捗状況（事業認可）、用地買収等について
(午後 2 時から午後 3 時)
4. 防潮堤の復旧に伴う計画等について
5. その他
6. 閉会

【配 布 資 料】

議事次第、経緯等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1～2P
説明資料

- (1) 防災集団移転促進事業・・・・・・・・・・・・・・・・3～10P
- (2) 震災復興土地区画整理事業・・・・・・・・11～24P
- (3) 漁業集落防災機能強化事業・・・・・・・・25～26P
- (4) 共通事項(防潮堤、デザイン会議等)・・・・27～40P



大槌町地域整備部都市整備課市街地再生班

【復興まちづくりに伴う経緯】

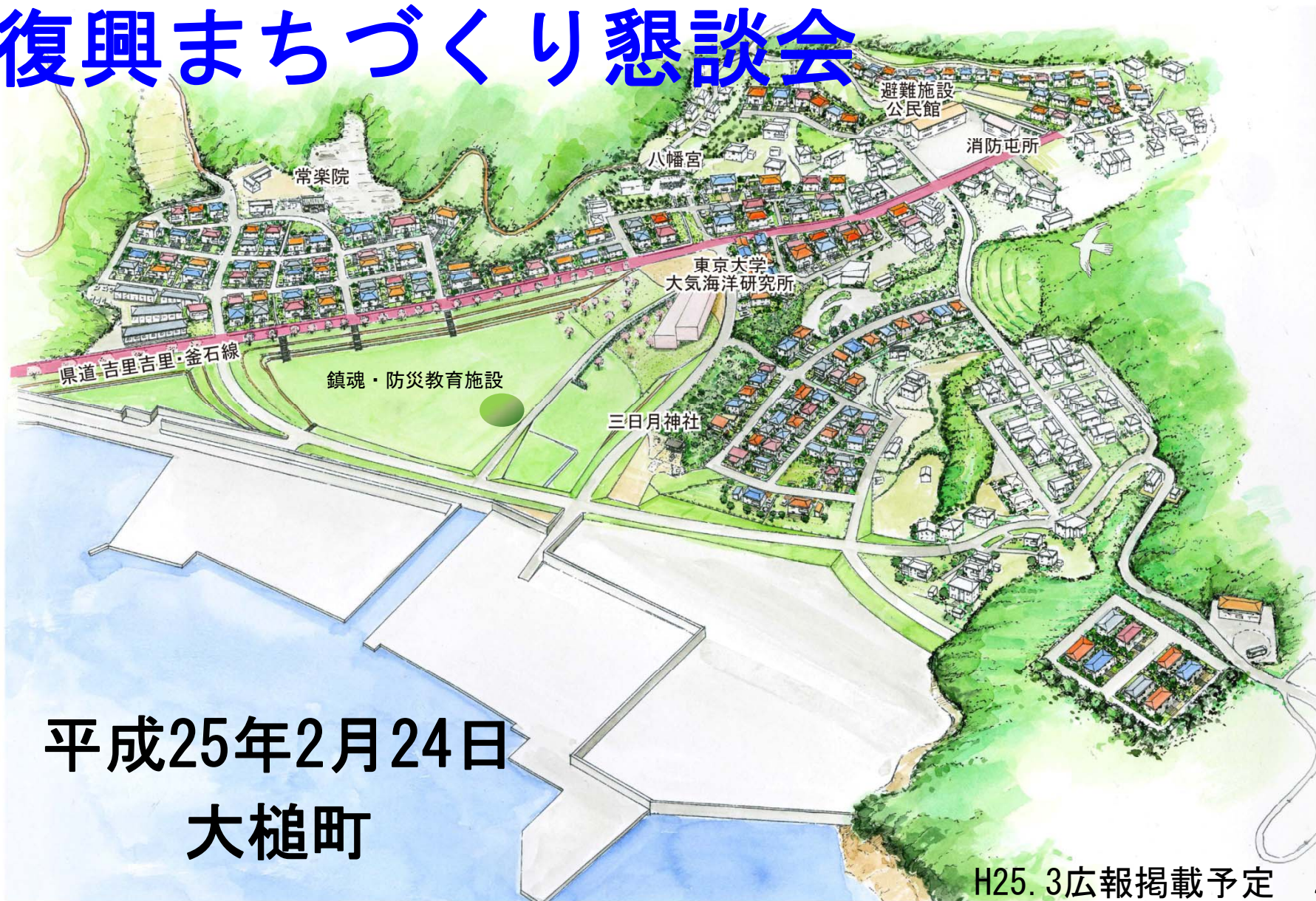
期 日	内 容
平成24年1月19日 ～1月27日	住宅再建に関する意向調査
平成24年3月18日	赤浜地域住民説明会
平成24年5月7日	第1回大槌町都市計画審議会
平成24年5月28日	第1回赤浜地域復興まちづくり懇談会
平成24年6月11日 ～6月15日	居住意向調査 (仮設住宅団地談話室等にて開催)
平成24年7月28日 ～8月3日	町外復興まちづくり懇談会 (遠野市、紫波町、北上市、盛岡市、花巻市)
平成24年8月6日 ～8月31日	居住意向調査 (8月13日から16日の期間は赤浜小学校体育館にて実施)
平成24年9月4日	防災集団移転促進事業計画の大臣同意取得
平成24年9月5日	赤浜地区防災集団移転促進事業に係る事業計画説明会
平成24年9月10日	第2回大槌町都市計画審議会
平成24年9月12日	東京大学大気海洋研究所附属国際沿岸海洋研究センター 移転計画(案)説明会
平成24年10月24日	第3回赤浜地域復興まちづくり懇談会
平成24年11月7日	第4回赤浜地域復興まちづくり懇談会、災害危険区域説明会
平成24年11月13日	遠野市復興まちづくり懇談会、災害危険区域説明会
平成24年11月15日	北上市復興まちづくり懇談会、災害危険区域説明会
平成24年11月16日	盛岡市復興まちづくり懇談会、災害危険区域説明会
平成24年11月16日	柴波町復興まちづくり懇談会、災害危険区域説明会
平成24年11月19日	釜石市復興まちづくり懇談会、災害危険区域説明会
平成24年11月20日	花巻市復興まちづくり懇談会、災害危険区域説明会
平成24年11月25日	第5回赤浜地域復興まちづくり懇談会
平成25年2月24日	第6回赤浜地域復興まちづくり懇談会

(平成24年以降掲載)

問い合わせ先

大槌町役場地域整備部都市整備課市街地再生班 (赤浜地域担当)
電話番号：0193-42-8723/FAX：0193-42-3858

第6回 赤浜地域 復興まちづくり懇談会



平成25年2月24日
大槌町

H25. 3広報掲載予定



1. 防災集団移転促進事業

(1) 経過と今後の予定

移転促進区域の設定



事業の説明

第1回懇談会5/28



居住意向調査の実施

(6月～)

地権者合意



事業計画の策定
・移転促進区域、・移転住居数
・住宅団地の整備内容



大臣同意 (9/4 17戸)



大臣同意 (第1回変更)



居住意向調査 (H25. 1)
・ 移転先の確定
・ 個々の宅地位置の決定



・ 住宅団地実施設計
・ 移転先高台 用地買収
・ 開発許可等手続き
・ まちづくり詳細検討



・ 工事着手 (H25. 5～)

・ 移転元 用地買収



・ 住宅再建 (H26. 4～)

11/22 81戸 (災害公営25戸含む) 50,720m²

(2) 防集団地の画地確定方法 対象団地位置図



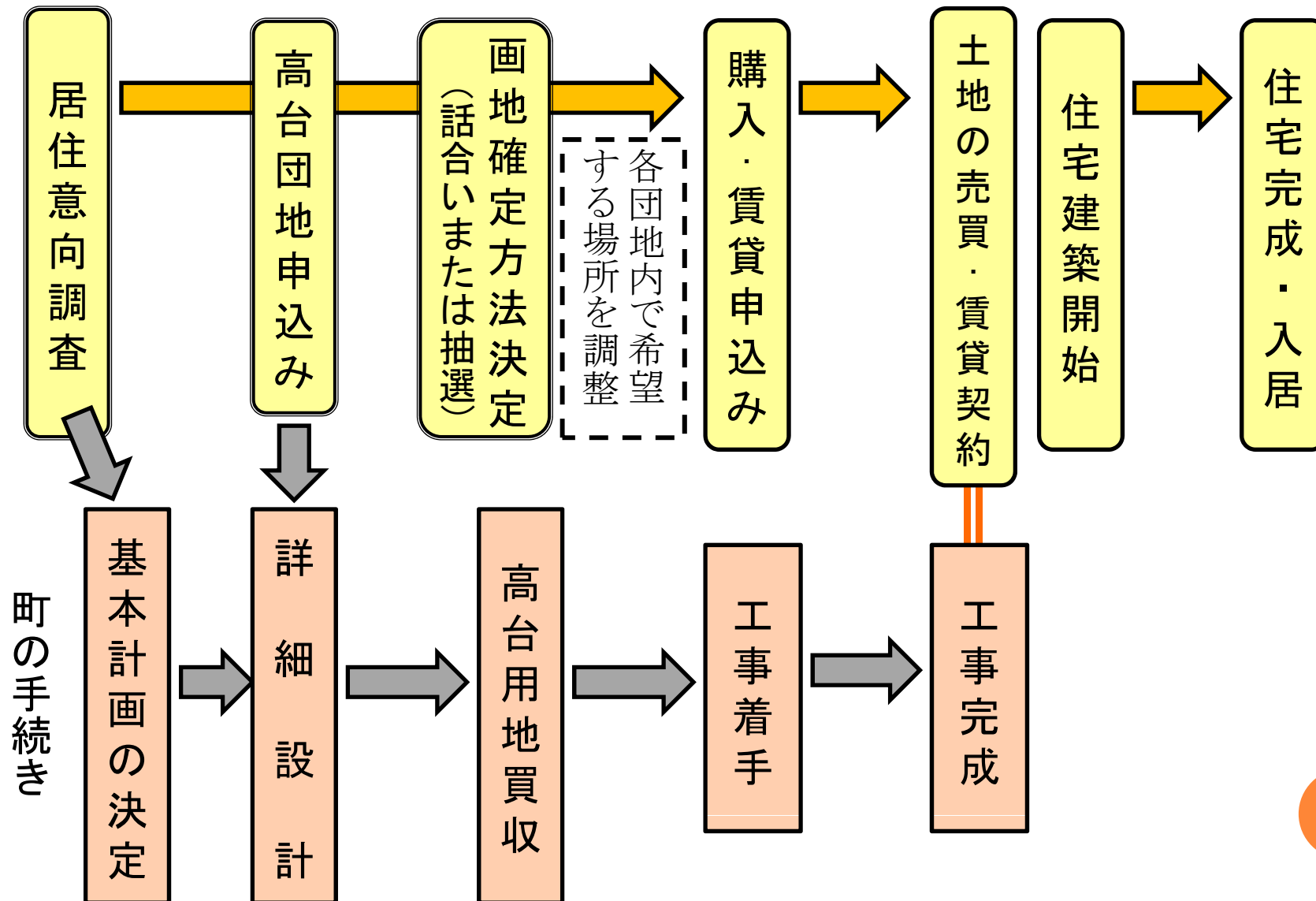
(2) 防集団地の画地確定方法

調査結果

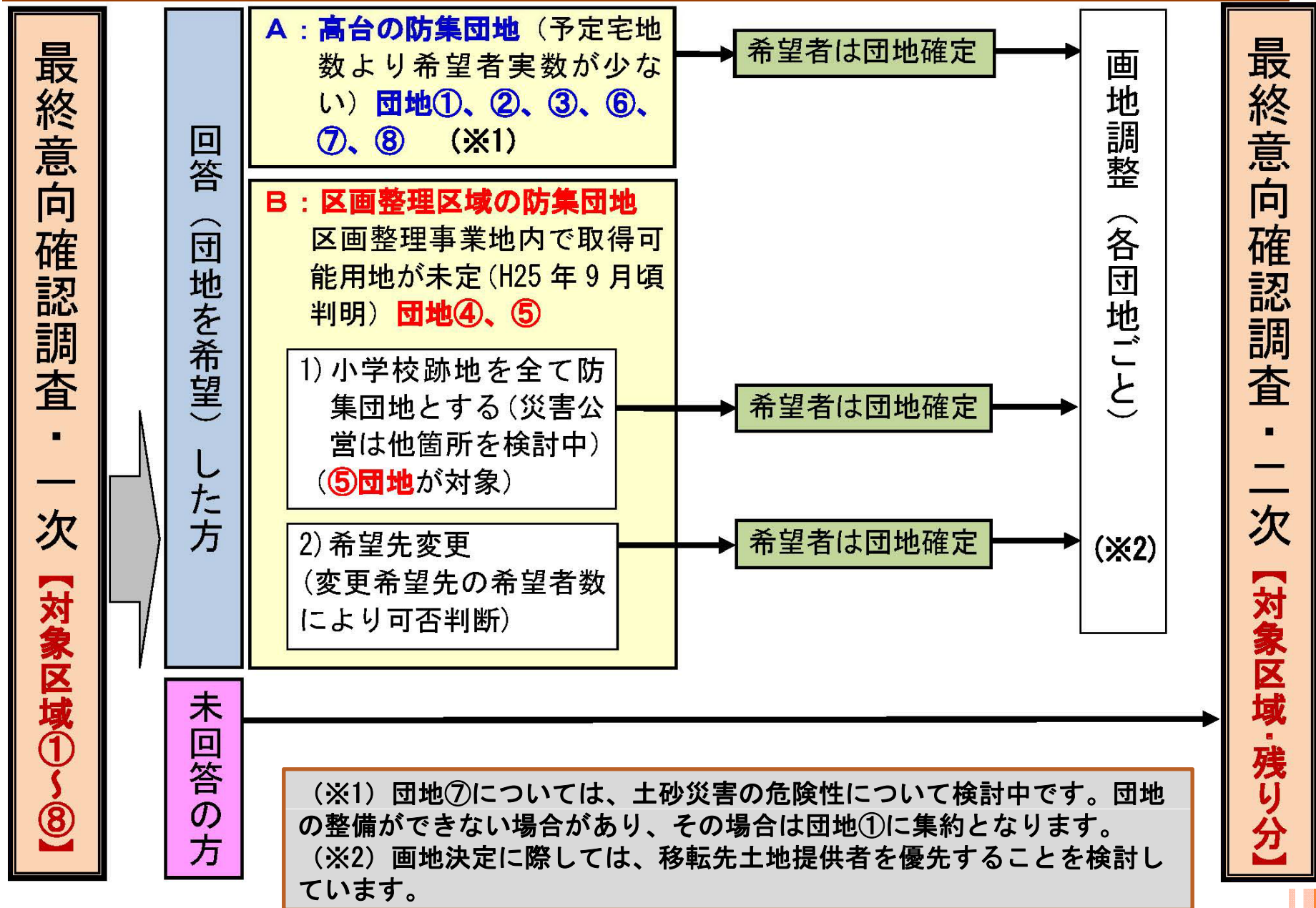
団地名	位置	区分	予定数	希望数	想定数
①団地	県道沿い・北側斜面	高台	8	8	10
②団地	岩手県交通裏	高台	6	2	3
③団地	三日月神社裏	高台	41	23	29
④団地	八幡宮南側付近	区画	5	2	3
⑤団地	旧赤浜小学校跡	区画	5	9	11
⑥団地	三丁目・東側高台	高台	15	12	15
⑦団地	ホテルさざなみ裏	高台	5	3	4
⑧団地	惣川地区	高台	1	0	0
合計			81	59	75

想定数は、回答率で割戻した推定値

(2) 防集団地の画地確定方法 高台移転までの流れ



(2) 防集団地の画地確定方法 画地確定の流れ



(3) 地権者交渉の進捗状況

団地名	位置	測量	交渉	契約見込
①団地	県道沿い・北側斜面	測量中	内諾済 (一部交渉中)	4~5月
②団地	岩手県交通裏	測量中	内諾済	未定 (仮設団地有)
③団地	三日月神社裏	測量済	内諾済	3~4月
④団地	八幡宮南側付近	—	(区画整理事業地内) 選定中	9月(*1)
⑤団地	旧赤浜小学校跡	—	(区画整理事業地内) 選定中	9月(*1)
⑥団地	三丁目・東側高台	未着手	内諾済	5~6月
⑦団地	ホテルさざなみ裏	未着手	内諾済	未定
⑧団地	惣川地区	未着手	内諾済	未定

(*1) 仮換地指定時に確定



2. 震災復興土地地区画整理事業

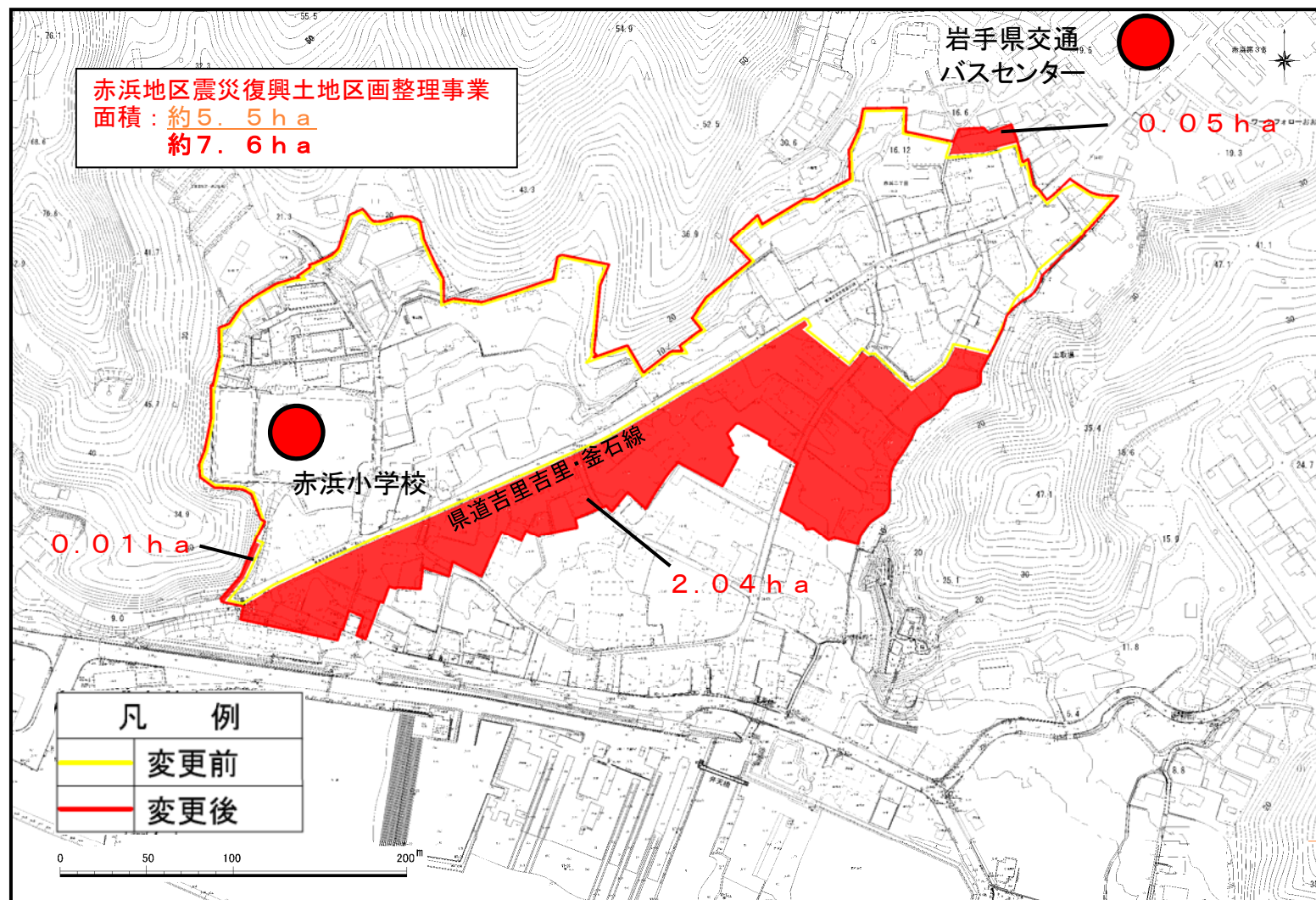
(1) 経過と今後の予定

これまでの事業経過

時 期	主な取り組み	備考
平成24年 9月28日	大槌都市計画震災復興土地区画整理事業の告示	町方、安渡、赤浜、吉里吉里地区
10月24日～	第3～5回 赤浜地域復興まちづくり懇談会の開催	町外懇談会開催
11月29日～ 12月13日	都市計画の案の縦覧 (赤浜、吉里吉里地区)	施行区域の変更
平成25年 1月4日～1月17日	区画整理事業計画の案の縦覧	町方、安渡、赤浜、吉里吉里地区
2月5日	大槌町都市計画審議会の開催 (赤浜、吉里吉里地区)	都市計画の変更
2月12日	岩手県都市計画審議会の開催	意見書の審議

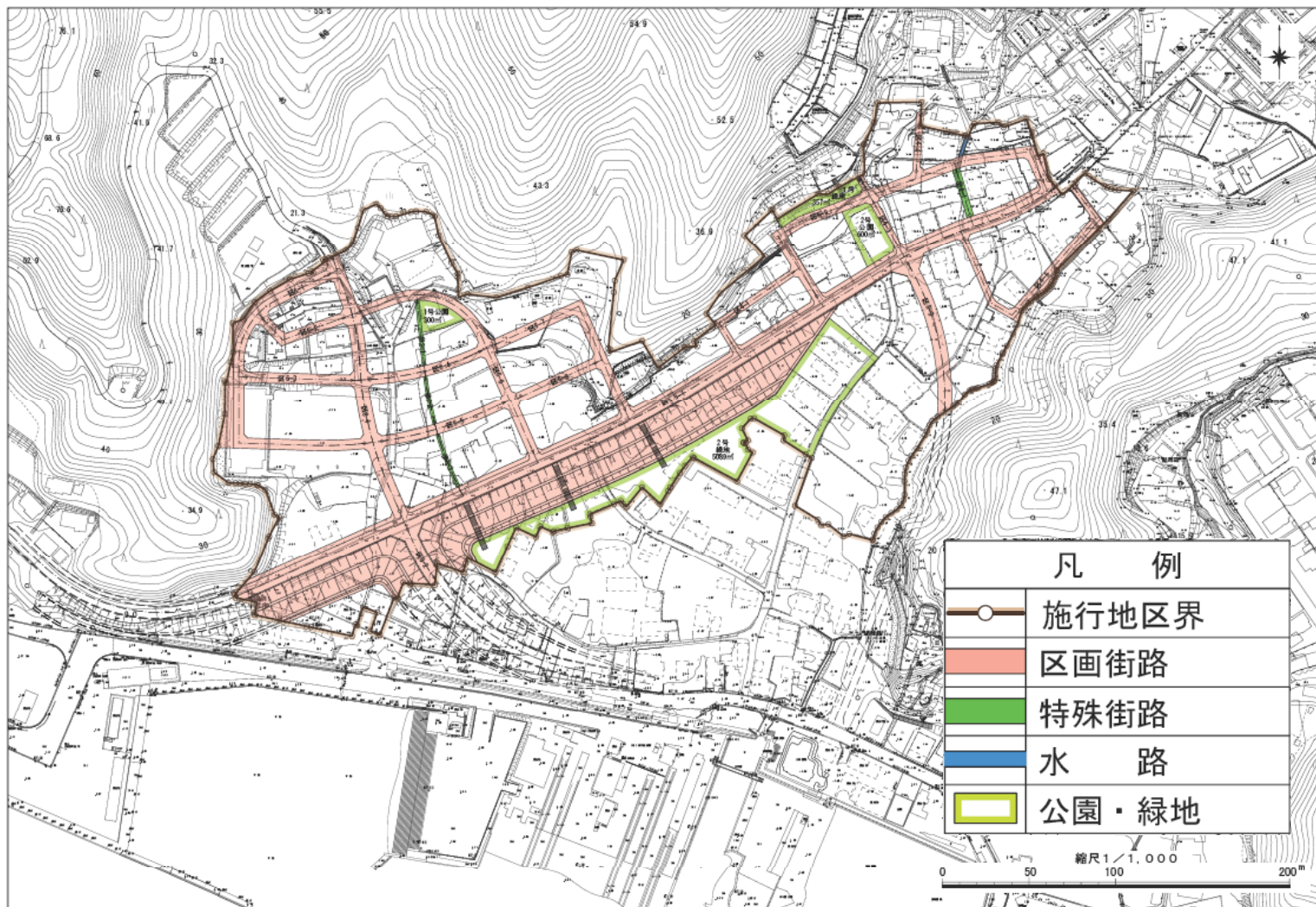
(1) 経過と今後の予定

土地区画整理事業施行区域の変更（案）



(1) 経過と今後の予定

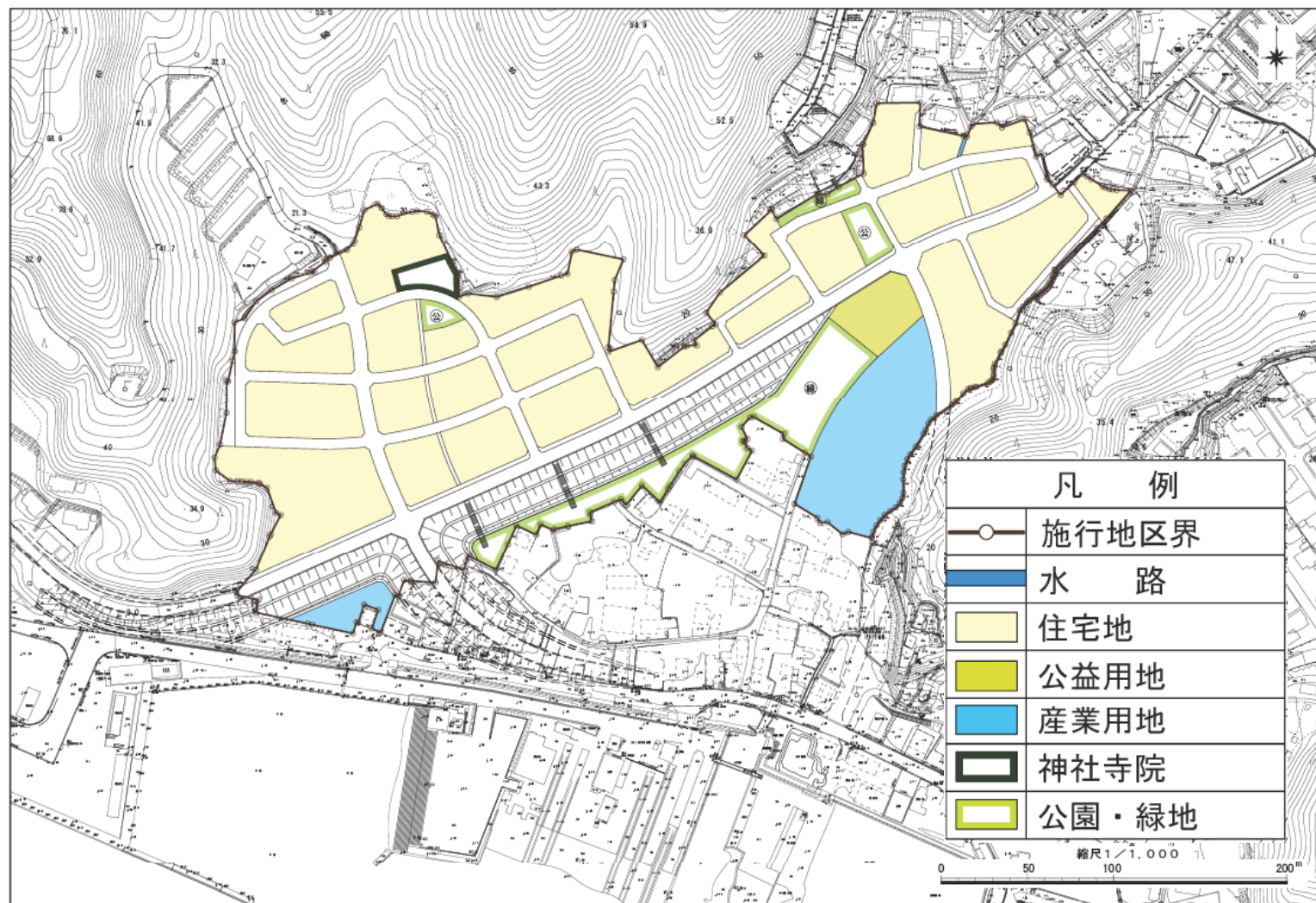
土地区画整理事業 設計図 (案)



(事業計画縦覧図書 平成25年1月4日～1月17)

(1) 経過と今後の予定

土地区画整理事業 市街化予想図（案）



（事業計画縦覧図書 平成25年1月4日～1月17日）

(1) 経過と今後の予定

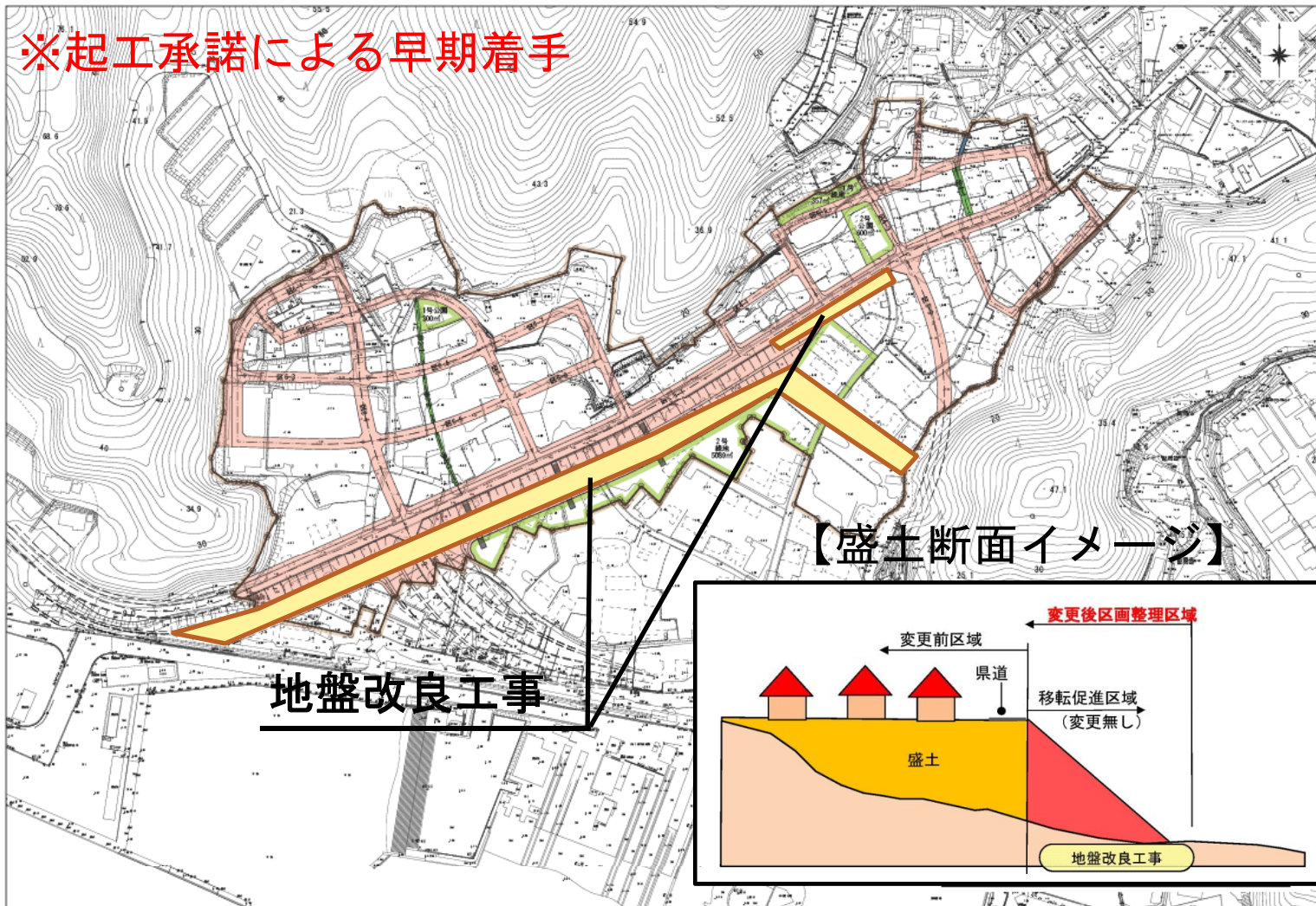
今後の予定

区分	平成24年度			25年度		26年度		27年度		28年度		29年度							
	7	8	9	10	11	12	1	2	3	前半	後半	前半	後半	前半	後半	前半	後半		
区画整理区域内	◆都市計画決定						◆事業認可			◆都市計画決定(変更)								◆換地処分	
				○土地区画整理審議会			○順次仮換地指定			地盤改良・盛土 ・造成工事(上下水道工事含む) 以後、建築可能									

本スケジュールは、現時点の予定であり、今後の協議・調整の進捗によっては、前後する場合があります。

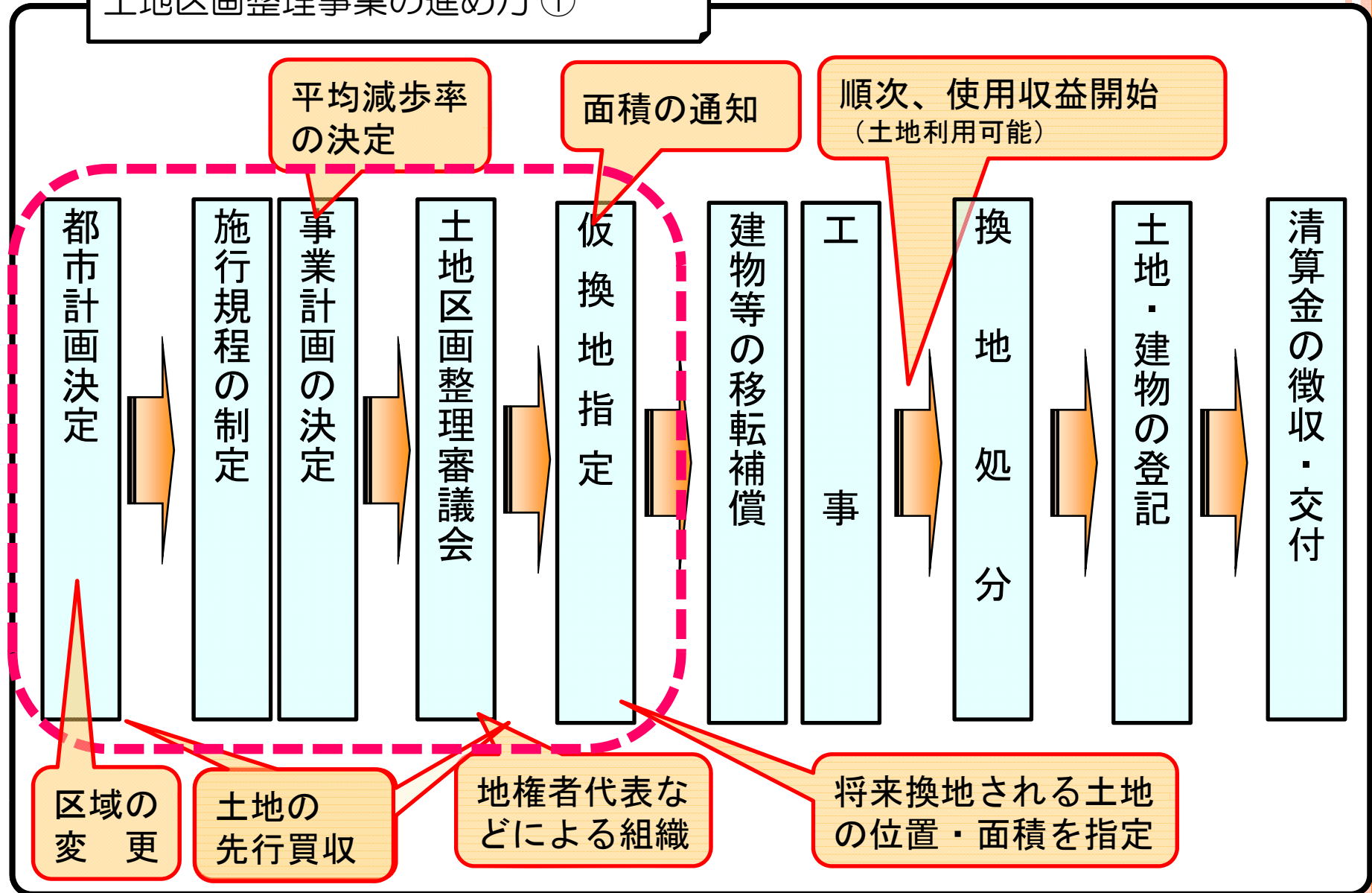
(1) 経過と今後の予定

平成25年度工事着手予定



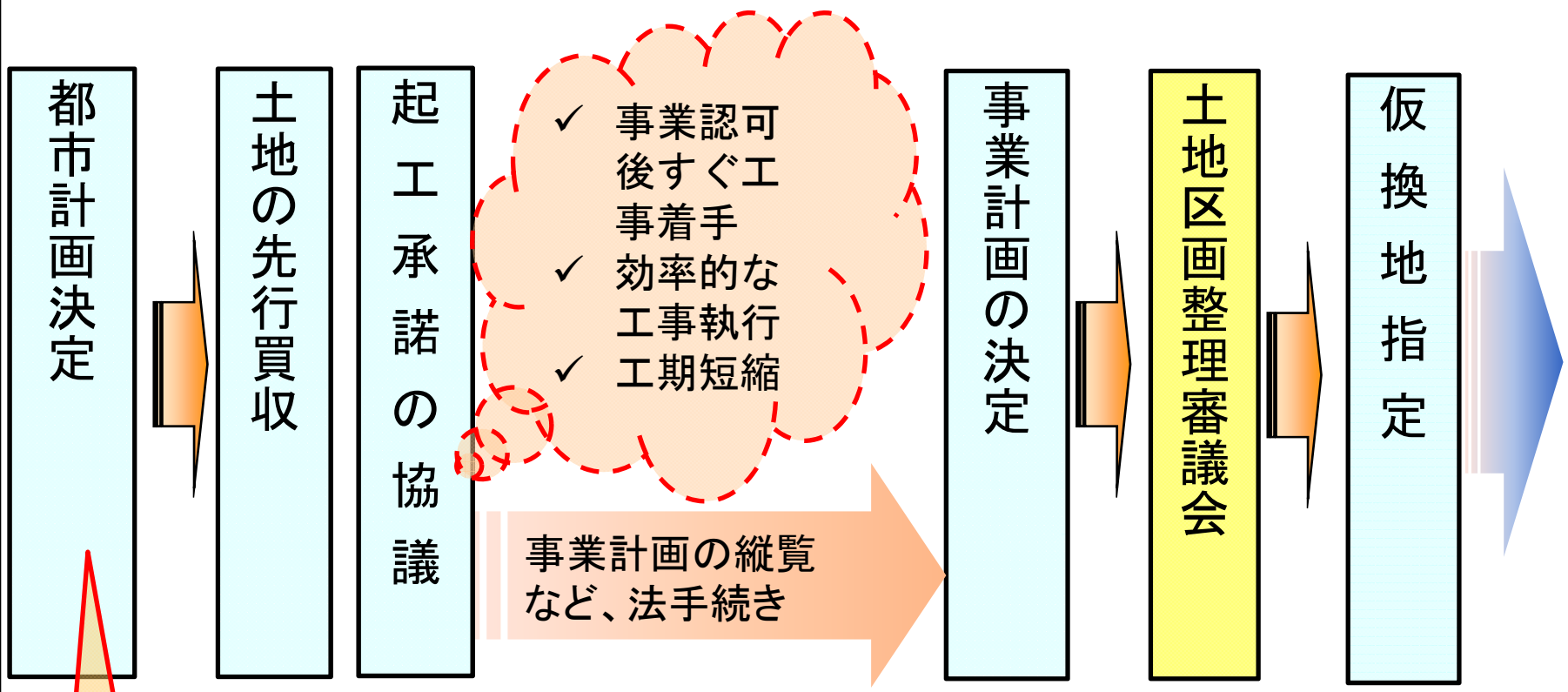
(1) 経過と今後の予定

土地区画整理事業の進め方 ①



(1) 経過と今後の予定

土地区画整理事業の進め方 ②



区域の変更

都市計画の決定(変更) : 平成25年2月下旬予定
事業認可の取得 : 平成25年3月下旬予定

(1) 経過と今後の予定

土地区画整理審議会について

【位置付け】

大槌都市計画事業震災復興土地区画整理事業施行条例
(平成24年12月14日、条例第21号)

【審議会の役割】

(1) 審議会の意見案件

- ①換地計画の作成、縦覧、変更に関する意見書の審査
- ②仮換地の指定
- ③減価補償金の交付額の決定 等

(2) 審議会の同意案件

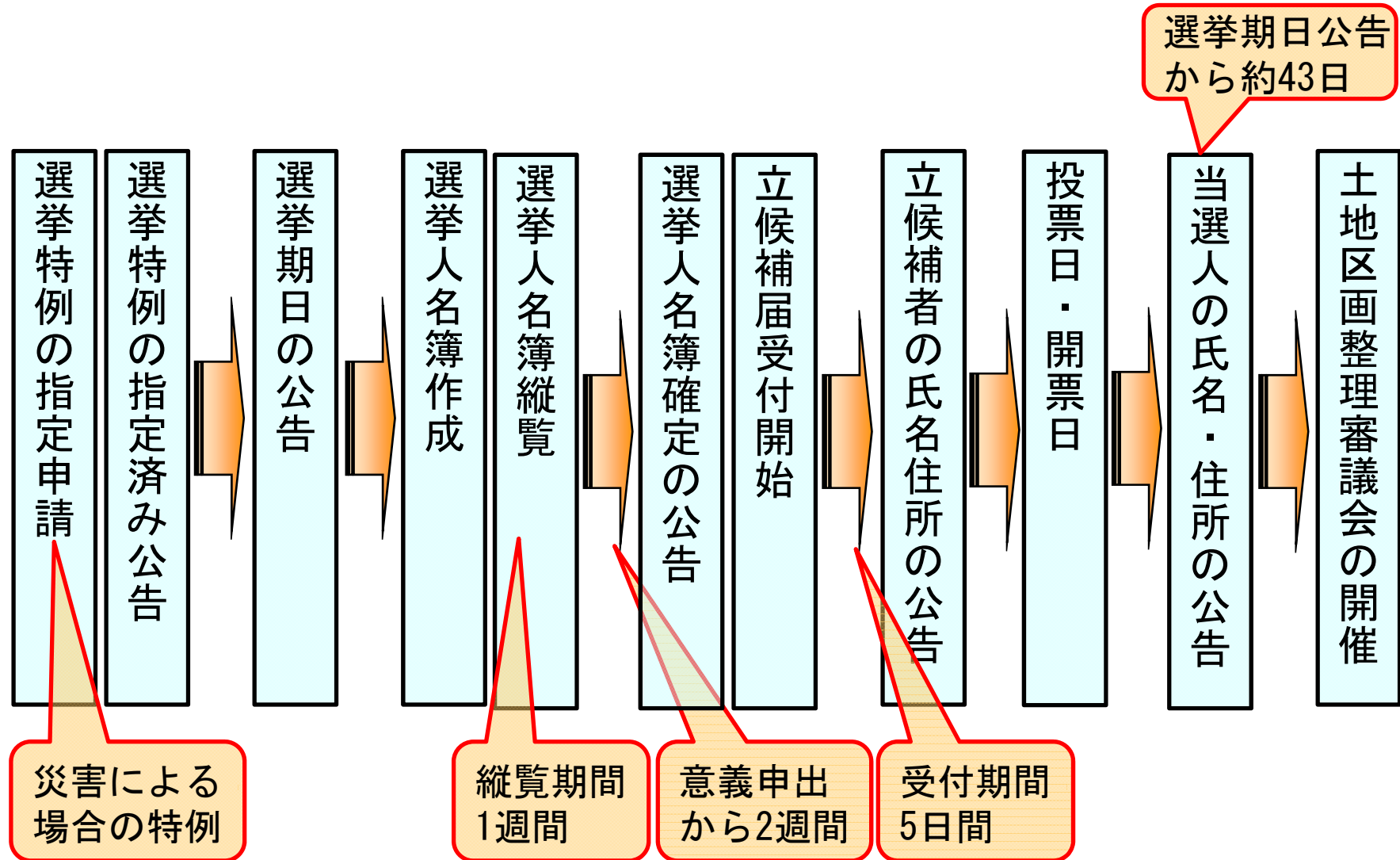
- ①評価員の選任
- ②換地計画において特別の宅地に特別の定めをする場合
- ③宅地地積の適正化のための決定
- ④借地地積の適正化のための決定 等

【審議会委員の運営】

- ①委員の定数は10人（内、宅地所有者と借地権者は8人、学識経験者は2人）、任期は5年を超えない範囲

(1) 経過と今後の予定

土地区画整理審議会委員選挙の進め方



(2) 用地買収状況

買取希望状況

項目	権利者数	筆数	面積 (㎡)
発送全体	155	275	49,819
回収全体	99	176	33,605
買取希望	38 24	71 34	16,601 6,671

※買取希望（上段）：単価通知買取希望者＋土地意向申出買取希望者

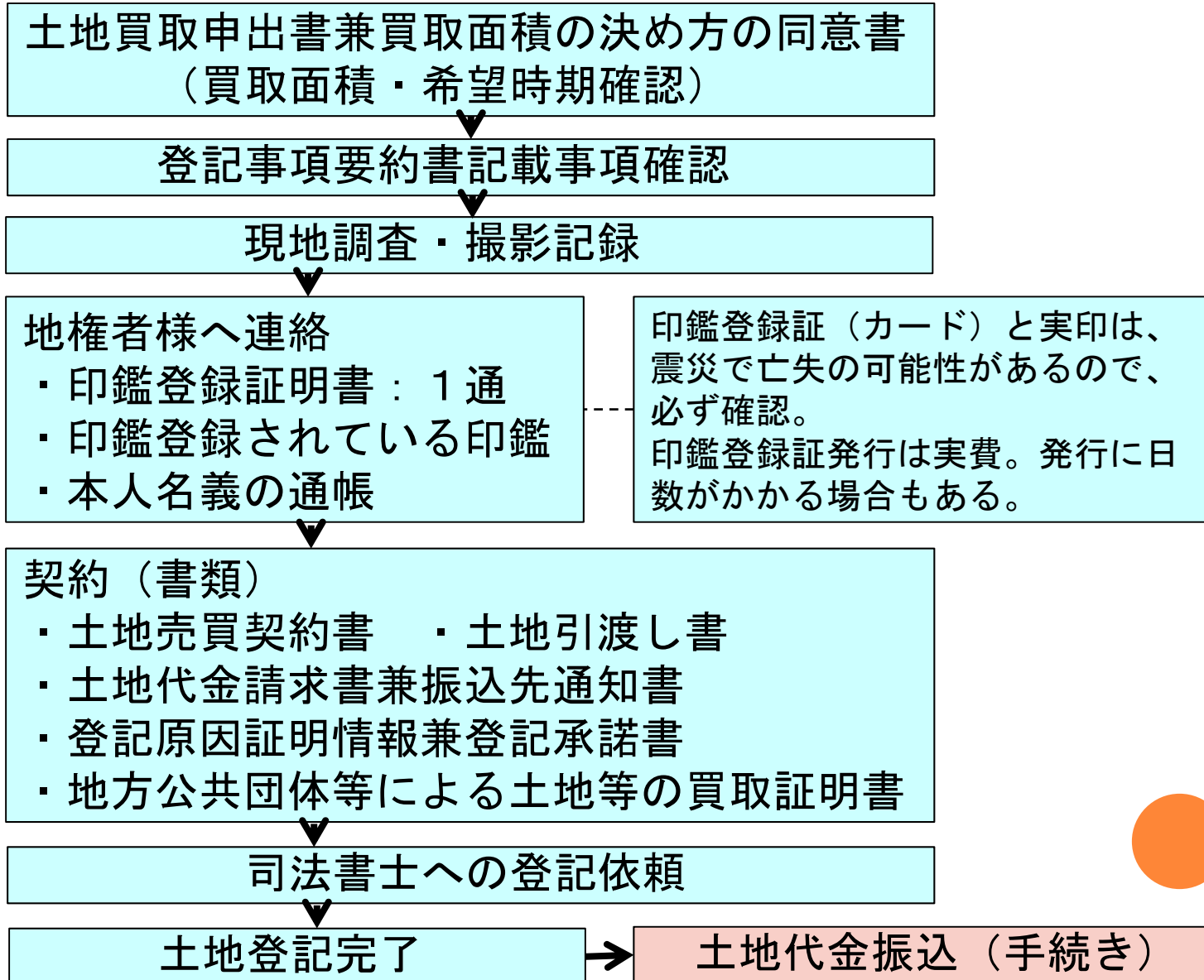
買取希望（下段）：土地区画整理事業重複部移転促進事業買取希望者

※平成25年1月15日現在



(2) 用地買収状況

土地買取契約の流れ



(2) 用地買収状況

土地買取契約までに必要な手続き

1. 相続登記手続き
2. 抵当権抹消手続き
3. 買取希望地を更地にする

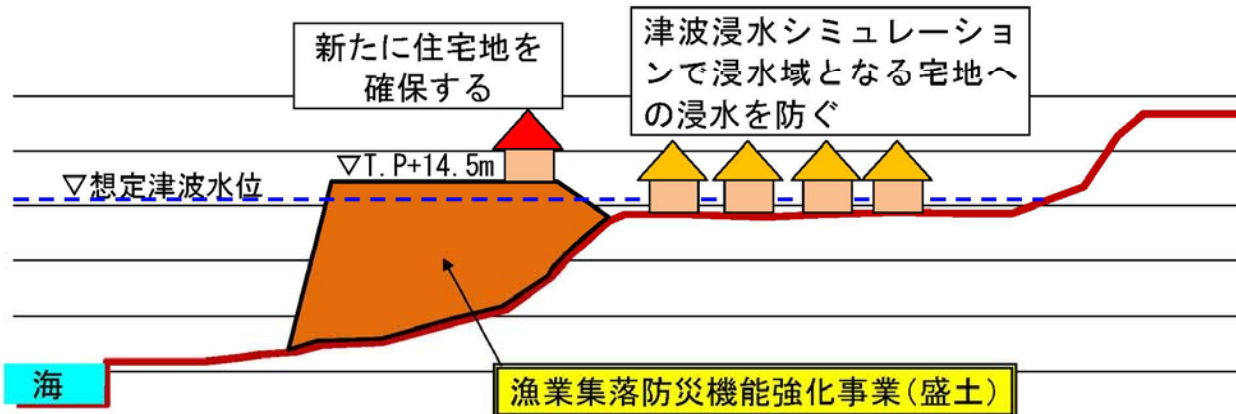
※契約から土地代金振込までは、概ね1か月半の時間を要します。

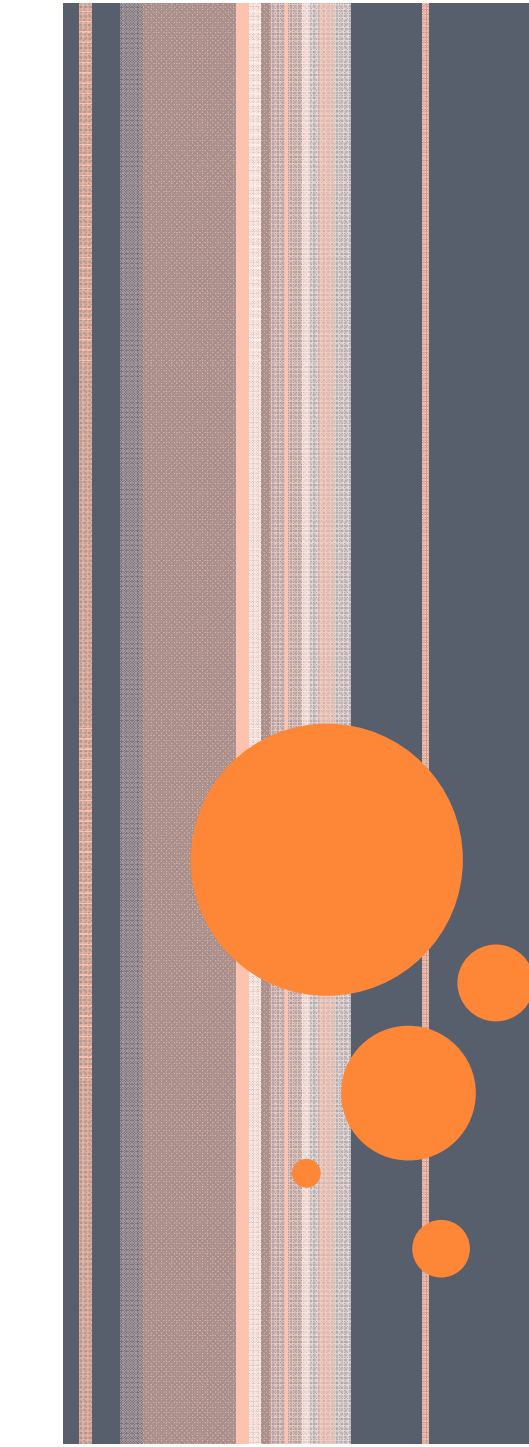




3. 漁業集落防災機能強化事業

3. 漁業集落防災機能強化事業





4. 共通事項

(1) 防潮堤について



4. 共通事項

(2) デザイン会議について

復興計画策定イメージ

公共施設・公共空間復興デザイン方針
大槌景観形成ガイドライン



まちづくり
分科会

(仮称)大槌デザイン会議
(景観まちづくり部会)

・防災
・公共交通
・その他

地区別
ワーキング
グループ
【公募・推薦】

安渡地区
地区委員数名
コーディネーター
事務局

町方地区
地区委員数名
コーディネーター
事務局

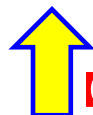
赤浜地区
地区委員数名
コーディネーター
事務局

地区別
役員会

安渡地区
検討部会
(約20名)

町方地区
検討部会

赤浜地域
復興協議会



【地区代表者】



【地区代表者】



【地区代表者】



【推薦】



【公募にて
立候補】



大槌デザイン会議（景観まちづくり部会）の概要

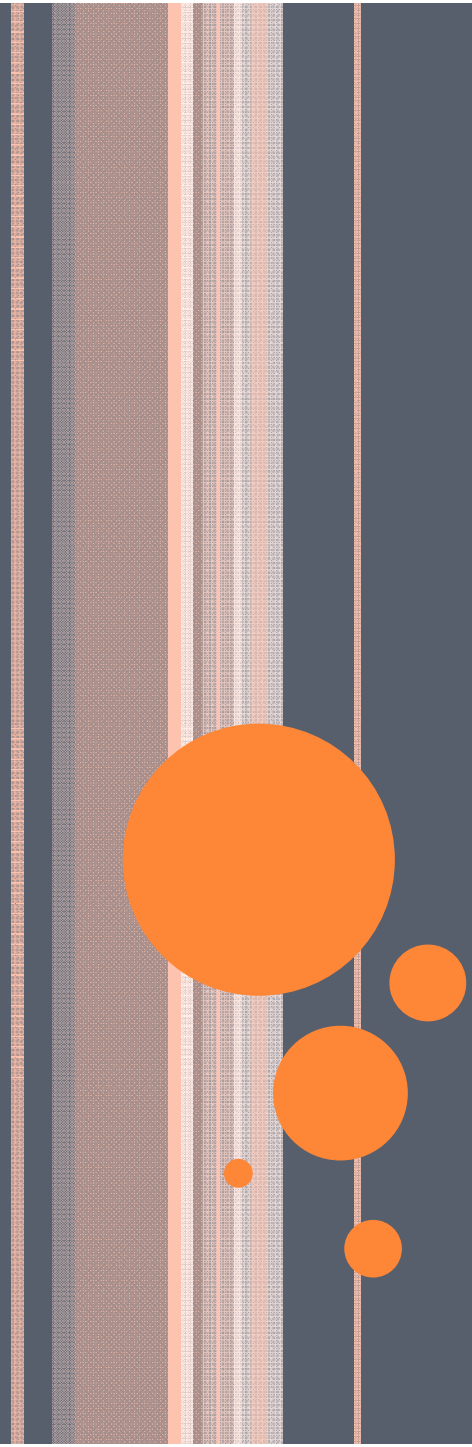
復興基本計画に示された町の将来像の実現へ向けた復興まちづくり事業における、公共施設・公共空間の計画・設計の調整を行うとともに、町並みの誘導方策の考え方を整理するため、大槌デザイン会議を設置する。とくに公共施設・公共空間については、各事業を進めながら、全体として、復興基本計画に示された町の将来像の実現に向けて復興まちづくり事業との整合を図る。

【地区別ワーキングの設置】

- 地区の委員 若干名
- コーディネーター（東京大学2名）

【組織】

- ・ 委員長 中井教授（東京大学）
- ・ 副委員長 乾教授（東京芸術大学）、大月教授（東京大学）
- ・ 委員 町議会代表、地域代表、大槌町副町長、教育長、大槌町部長
- ・ 事務局 大槌町都市整備課



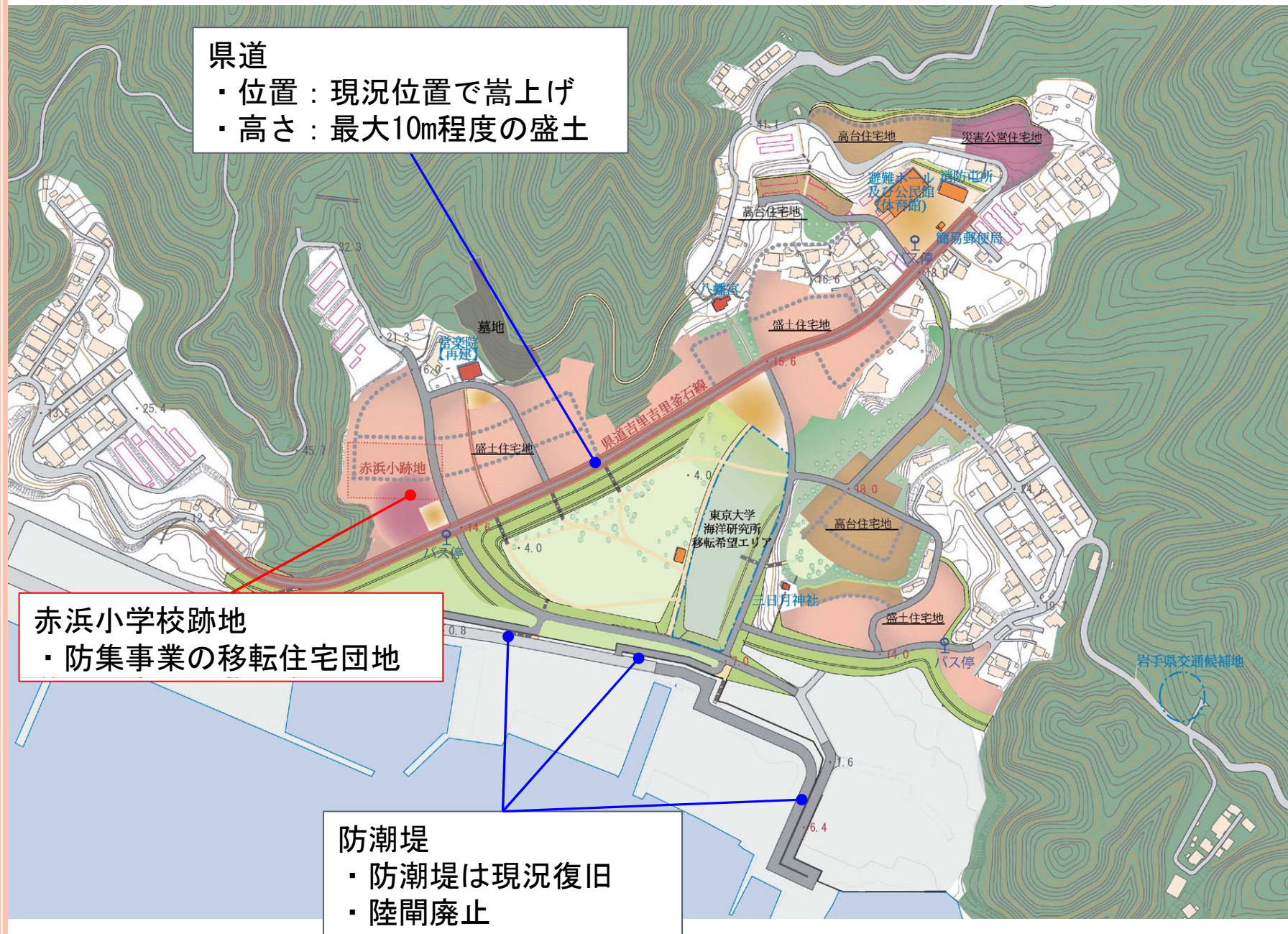
4. 共通事項 (3) 課題と対応

検討課題と対応状況について

1) 防潮堤・県道・赤浜小学校

	項目	課題	対応状況
1	防潮堤① 高さと線形	現況復旧を基本とする。 (高さT.P.+6.4m)	県で設計中 今回説明
2	防潮堤② 陸閘と断面	原則、陸閘は無し。車両が防潮堤を 越えて通行できるようにする。	県で設計中 今回説明
3	県道① 位置と幅員	区画整理区域内の宅地面積を確保す るため、県道は現位置とする。 幅員は5.5mを9.5mに拡幅する。	県と協議中
4	県道② 嵩上げ高さ	区画整理区域内の地盤高さに合わせ て整備する。T.P.+14.6m~15.6m	県と協議済
5	赤浜小学校 跡地	災害公営住宅及び防集事業の住宅団 地として整備する。意向調査を踏ま えて規模を決定する。	防集の希望者が多いた め、防集団地のみとす ることを検討中。 災害公営は早期に着手 できる場所を検討中。 ³²

1) 防潮堤・県道・赤浜小学校

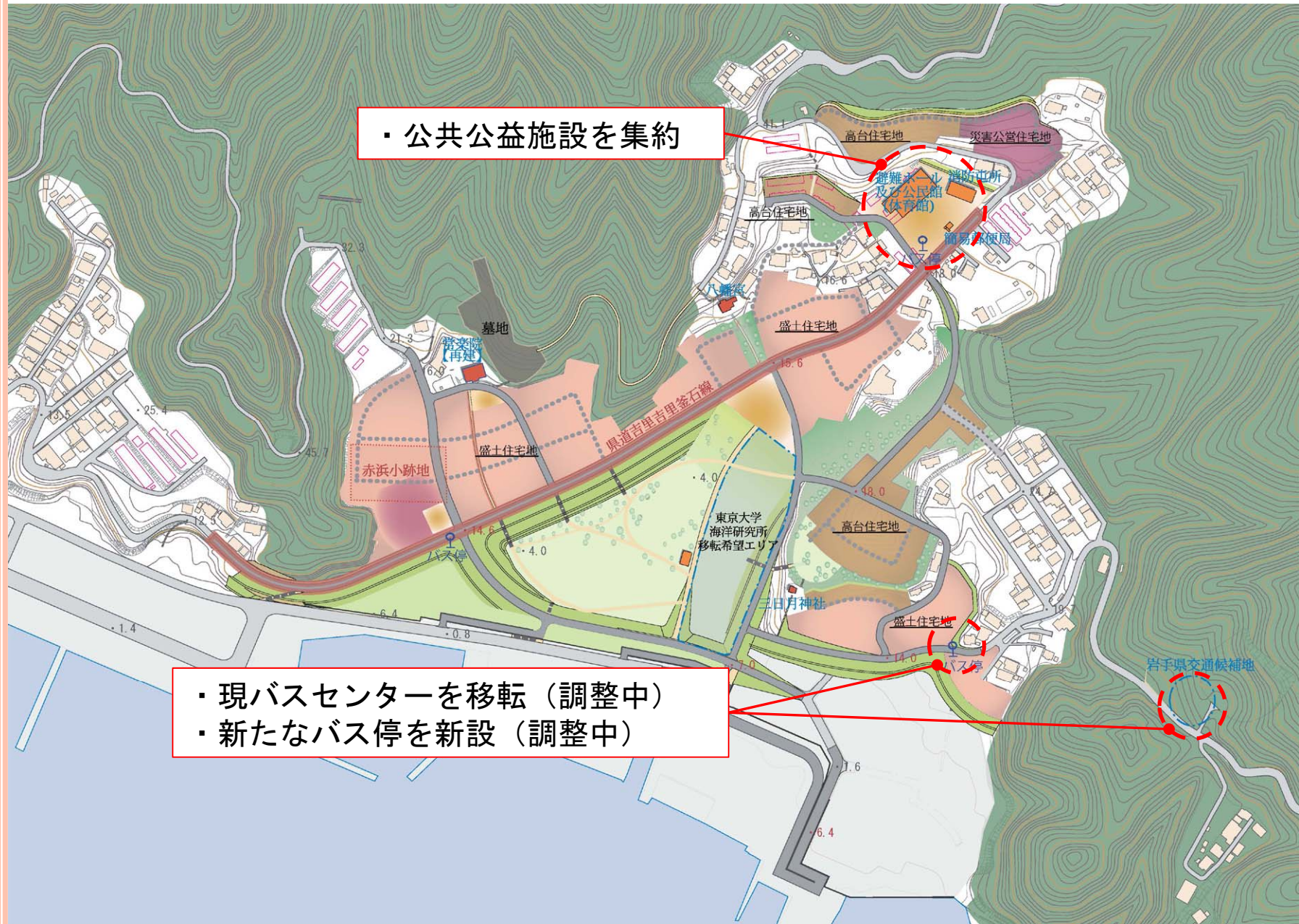


検討課題と対応状況について

2) 公共施設の配置

	項目	課題	対応状況
1	全体配置計画	公民館、避難ホール、消防屯所、簡易郵便局等をより安全な現バスセンター付近に集約する。	検討中
2	公民館と避難ホール	最小限の管理人で一元的に管理ができるように配置する。	検討中
3	バスセンター移転とバス停	バスセンターを赤浜三丁目に移設し、バス停も増設する。	岩手県交通と調整中
4	仮設団地の移転	公共施設エリアの早期着工ため、背後の仮設団地を移転する。	詳細な工程を検討中
5	公民館の規模	公民館は、災害復旧事業で対応するため、従前と同規模の復旧となる。	場所確定後、手続きを開始
6	避難ホールの規模	避難ホールは、旧赤浜小学校体育館程度の規模で検討する。	場所確定後、手続きを開始

2) 公共施設の配置



検討課題と対応状況について

3) 防集事業（移転先の希望、新たな移転候補地）

	項目	課題	対応状況
1	移転促進区域の土地価格	土地の買取り価格を10月末より郵送を開始。今後も準備ができ次第、第二便、第三便を郵送予定。	対応中
2	移転先住宅団地の確保	居住意向調査結果に対しては、概ね希望通りの戸数の内諾を得ている。	年内に用地測量立会、年度内に用地取得完了予定
3	移転先の募集方法及び決定時期	12月末に移転先意向調査を実施 募集方法、決定方法は検討中。	今回調査結果を提示。
4	新たな移転候補地	地権者より住宅地として土地提供の提案があった。希望者があれば防集団地として位置付け、計画検討する。	⑥団地、⑦団地を検討する

3) 防集事業（移転先の希望状況と新たな移転候補地）



検討課題と対応状況について

4) 避難路

	項目	課題	対応状況
1	避難路① 1丁目から避難 所までの歩道	1丁目から避難場所へ抜けられる歩道の整備を検討。	検討中
2	避難路② 3丁目から避難 所までの道路	3丁目から避難場所へと抜けられる車道の整備を検討。	検討中
3	避難路③ 階段	防潮堤を乗り越える階段の整備を検討。	県と協議中
4	避難タワー	海上作業中の漁業従事者の避難施設として検討	検討中



4) 避難路

赤浜地区避難計画案

1. 神社・寺を目指して緊急避難する
2. 安全な高台にある現岩手県交通敷地に避難施設を設け、最終避難所とする

※避難ルートを確認するため、神社・寺に至る公園・広場・歩道等を確保する。

避難路①
1丁目から避難場所へと
抜けられる避難用歩道

緊急避難の目印
【常楽院・墓地、八幡宮】

最終避難場所




避難路②
3丁目から避難場所へと
抜けられる避難用道路

緊急避難の目印
【三日月神社】

避難路③
階段

避難タワー

凡例

-  低地部・漁港からの緊急避難路
-  歩行者専用の避難路
-  歩行者・車の避難路

0m 50m 100m 200m
S=1:4000(A3) S=1:2000(A1)

赤浜地域復興スケジュール(案)

H25.2.24 第6回 赤浜地域復興まちづくり懇談会 資料

